



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



創業者を支援するための連携協定を締結

10月1日、鹿屋市と鹿屋商工会議所、かのや市商工会、日本政策金融公庫の4機関による連携協定調印式が、市産業支援センターで行われました。

これは、公的機関が連携して、創業希望者への支援を強化するために協定を締結したものです。今後は市の雇用の拡大と地域経済活性化のため、相談窓口や経営指導など4機関で連携して進めていきます。



鹿屋市総合防災訓練を実施

10月3日、吾平振興会館周辺で「鹿屋市総合防災訓練」を開催しました。今年、南海トラフ巨大地震や集中豪雨などの同時多発災害を想定し災害が発生した際の関係機関への情報伝達訓練をはじめ、避難所設置運営訓練、道路やライフラインの復旧訓練、自衛隊や消防、医療関係機関による生き埋め者救出・多数傷病者救護などの総合的な訓練が、地元住民や園児など23機関4団体、約600人の参加のもと行われました。

また、会場には降雨体験車や浄水装置、災害伝言ダイヤル体験、非常食の試食、避難所用パーティーなどの展示コーナーが設けられ、参加者は真剣な表情で防災について学んでいました。

訓練終了後には、陸上自衛隊が炊き出し訓練で調理したカレーが参加者全員に配られました。



ばらグッズの入賞作品が決定

鹿屋商工会議所で市内外から自慢の手作り作品15点が出品された「第11回ばらグッズコンテスト」の審査会が行われました。

最優秀賞には肝付町の折田美保子さんによる粘土素材「パンの花」が、また、女性会賞に鹿屋市の田中民子さんによる「純銀のリボンタック」が選ばれました。入賞作品は、来年の春から「かのやばら園」で販売する予定です。



いつまでも夫婦仲良く！ 合同金婚式を開催

10月29日、市内のホテルで「第32回鹿屋市合同金婚式」が開催されました。対象者は、市内に住む結婚して満50年を迎える夫婦で、当日は135組が出席。

祝宴では、映像で振り返る50年の歩みや、西原幼稚園の園児から「これからも仲良く長生きしてください」とのお祝いの言葉があり、出席者は温かい拍手と笑顔で応えていました。



旧海軍航空隊串良基地 出撃戦没者追悼式

10月11日、台風の影響で串良公民館別館大ホールにて「旧海軍航空隊串良基地出撃戦没者追悼式」が開催されました。

式典には、全国各地から遺族や元隊員など190人が参列し、特別攻撃作戦などで戦死した573人の御霊に黙とうを捧げました。その後、参列者の献花、遺書朗読、「同期の桜」が合唱され、戦没者の冥福を祈りました。